

備前市事務事業評価シート

(平成23年度事業)

事業の概要		事業開始年度	平成17年3月22日～	根拠法令・規程等	地方自治法
総合計画	大項目	基本目標	06	健全で自立したまちづくり	議会事務局
	中項目	基本施策	01	簡素で効率的な行政運営	
	小項目	施策	09	その他事務管理(議会)	
事務事業名		03	市議会庶務事業	問合先	職・氏名 庶務調査係長・高山豊彰 電話 0869-64-1803
				このシート作成に要した時間	2.5 時間

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	市議会正副議長・議員、事務局職員	
目的(何のために)	市議会の組織活動が円滑にできるようにすることで、市民から信頼される議会となるため	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	議長が公務を円滑に達成できる。 議員が市民代表としての自覚と責任を持ち、安定した活動ができる。 事務局職員は、議員の活動基盤の整備と支援体制を維持している。	

事業の実績		Do
細事業名	事業の説明	
正副議長秘書事務	正副議長のスケジュール管理と業務環境の整備を目的とした補佐的業務 市議会議長会、各種会合、儀礼・式典参加など議長公務の調整に関すること、公務出張の随行、議長車の運行等	
議長交際費事務	円滑な議会運営を目的とする外部との付き合い又は交渉のため支出される議長交際費(慶弔、会費、渉外)の適正な支出と運用、及び支出内容の公開に係る事務	
議員報酬・共済事務	議員報酬・期末手当・共済費を算出し、支出するための事務	
議員出張管理事務	議員が出張する際の手続きを初め、復命書を徴するまでのサポート事務	
会議施設運営管理事務	円滑な議会運営を目的とする議事堂(本会議場、委員会室、議員控室、傍聴関係施設、正副議長室、事務局)の管理事務	
公用車運行管理事務	議長公務等に運行する議長車の点検整備を初めとする車両の管理事務 議員視察、視察来客の対応のため運行するワゴン車(10人乗)の点検整備を初めとする運行・車両管理事務	
各種協議会負担金事務	各種協議会等の負担金を支払う事務 全国・中国・県市議会議長会、全国自治体病院経営都市議会協議会、広域市町村圏市議会協議会、全国高速自動車道市議会協議会へ加盟	
議員履歴管理事務	議員履歴を管理し、叙位叙勲や各種表彰への該当者選考事務の正確を期する事務	
法制事務	議員提案に係る条例等の作成をサポートする事務 議会関係法令の制定、改廃に関する事務	
請願・陳情等取扱事務	請願・陳情の受理と請願書の浄書(議会上程のため)の事務	
職員研修事務	事務局職員の研修(県・西日本・全国)への参加 議員向けの研修会の企画・立案から実施に至る事務	
その他庶務事務	他市町村からの視察対応、来客対応を初め、事務局を運営するために必要な上記以外の庶務的業務	

決算額	事業費等		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
	事業費	千円	163,032	144,243	212,176	
	必要人員	人	1.08人	1.76人	1.25人	
	事業費	千円	171,809	159,493	222,673	
	国庫支出金	千円				
受益者負担	千円					
繰入金	千円					
市債	千円					
その他()	千円					
一般財源	千円	171,809	159,493	222,673		
受益者負担比率	%	-	-	-		

結果指標	結果指標名		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
	結果指標量	回数	71	93	76	
	対前年比	%	-	131.0%	81.7%	
	活動コスト	円	1,056,686	978,620	1,244,651	
	単位当たりコスト	円	14,883	10,523	16,377	

事業の成果		年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度目標値
成果指標名	議長公務出張への公用車対応率	目標値(A)	1.000	1.000	1.000	1.000
		実績値(B)	0.877	0.869	0.905	到達目標値
		達成率(B/A)	87.65%	86.92%	90.50%	1.000
成果指標設定の考え方・式や説明						
議長車運行回数	車両を利用する議長の公務出張について公務が円滑かつ安全に遂行できたかを議長車を使用した割合で検証する					
議長公務出張数	議長公務の安全かつ円滑な遂行が行えるようにするため、専用の議長公用車と運転員を確保し運行している。					

事務事業の評価		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性 必要性	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い B
効率性の評価	コスト 手段	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
有効性の評価	目的達成度 市民参画度	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い B

進行年度(H24年度)の改革改善内容	
状況	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明	直接事業費の増額は、地方議会議員年金制度廃止に伴い、市が負担する共済給付費負担金が増額されたことによる。 議長公務への対応について目的は達成できている。 議員研修会を開催し、市民が期待する議会改革の役割について研究し、議会改革の議論を進めた。

総合評価		総合評価
議会活動を円滑に行うために、効率的な事業の遂行を考えながら議会事務局の役割を果たしていく必要がある。		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C

平成25年度の方向性・取組目標		Action
方向性	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了	
取組目標	時勢に見合った議員研修会を開催し、活発な議会活動につなげていく。	

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標を評価する